



平成 23 年 1 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社アパマンショップホールディングス
(JASDAQ・コード8889)
代 表 者 代表取締役社長 大村 浩次
本 社 所 在 地 東京都中央区京橋一丁目1番5号
問 合 せ 先 常務取締役 石川 雅浩
T E L 0 3 - 3 2 3 1 - 8 0 2 0

当社子会社(株式会社AS-SZKi)の業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社であります株式会社AS-SZKi(JASDAQ スタンダード コード 1995)が、平成 23 年 3 月期通期連結業績予測および個別業績予想について、平成 22 年 5 月 14 日に公表しました業績予想を別添資料のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

なお、本件業績予想の修正による当社の通期連結業績への影響は軽微であります。

以 上

<別添資料>

株式会社AS-SZKiの開示資料

「業績予想の修正に関するお知らせ」

各 位

上場会社名	株式会社 AS-SZKi
代表者	代表取締役社長 千葉 慎二
(コード番号	1995)
問合せ先責任者	専務取締役 木下 義治
(TEL	055-971-3040)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,970	350	220	200	3.95
今回発表予想(B)	4,630	380	260	190	3.75
増減額(B-A)	△340	30	40	△10	
増減率(%)	△6.8	8.6	18.2	△5.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	6,767	629	412	434	8.58

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,800	△100	50	50	0.99
今回発表予想(B)	2,520	△160	△40	△290	△5.73
増減額(B-A)	△280	△60	△90	△340	
増減率(%)	△10.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	4,276	△180	△26	△29	△0.58

修正の理由

【通期連結業績予想】

- 売上高につきましては、主としてアセットマネジメント事業の売上高の増加がありましたが、開発・PI事業の売上高の減少により前回予想4,970百万円が4,630百万円となる見込みであります。
- 営業利益につきましては、主として売上高の減少等により売上総利益が減少いたしました。経費の削減により販売費及び一般管理費が減少し前回予想350百万円が380百万円となる見込みであります。
- 経常利益につきましては、主として上記2. の理由に加え、営業外収益の増加もあり前回予想220百万円が260百万円となる見込みであります。
- 当期純利益につきましては、上記2. 及び3. の理由に加え、特別利益として借入先の債権放棄による債務免除益1,680百万円、特別損失として固定資産売却損1,663百万円等合計1,724百万円を見込み、前回予想200百万円が190百万円となる見込みであります。

【通期個別業績予想】

- 売上高につきましては、主として開発・PI事業の売上高が減少する見込みとなり前回予想2,800百万円が2,520百万円となる見込みであります。
- 営業損益につきましては、主として経費の削減により販売費及び一般管理費が減少いたしました。建設事業及び開発・PI事業の売上総利益の減少等により、前回予想100百万円の損失が160百万円の損失となる見込みであります。
- 経常損益につきましては、主として上記2. の理由に加え、上場廃止に係る一連の費用の発生等による営業外費用が増加し前回予想50百万円の利益が40百万円の損失となる見込みであります。
- 当期純損益につきましては、特別利益として貸倒引当金戻入益137百万円、特別損失として関係会社株式売却損305百万円等合計386百万円を見込み、前回予想50百万円の利益が290百万円の損失となる見込みであります。

※上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上